

# 5月19日(金) A会場

8:55~9:00 開会挨拶

獨協医科大学 脳神経外科・腫瘍センター 植木 敬介 Ueki Keisuke

9:00~10:00 一般口演1 グリオーマの分子病理

座長： 埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 西川 亮  
杏林大学医学部 病理学教室 柴原 純二

01-1 Braf Mutations Initiate the Development of Rat Gliomas Induced by N-ethyl-N-nitrosourea

国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科／国際がん研究機関  
里見 介史 Satomi Kaishi

01-2 miR-23aによる膠芽腫の浸潤能亢進分子メカニズムの解明

北海道大学大学院医学研究科 腫瘍病理学分野／  
北海道大学 国際連携研究教育局 ソフトマターグローバルステーション  
津田真寿美 Tsuda Masumi

01-3 悪性脳腫瘍における代謝経路の網羅的解析

東京女子医科大学 第一病理 増井 憲太 Masui Kenta

01-4 Oct-3/4を介したMGMT遺伝子発現調節とdnMT1の関連性

愛媛県立中央病院 脳卒中センター 脳神経外科／愛媛大学大学院医学系研究科  
脳神経外科 井上 明宏 Inoue Akihiro

01-5 Multicentric Glioma Develops via a Mutant IDH1-Independent Pathway

広島大学病院 脳神経外科 カラロウェー ヴェガ Karlowee Vega

01-6 グリオーマのmicrotubule dynamicsを介した浸潤に関与する遺伝子FGF13の機能解析

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科 大谷 理浩 Otani Yoshihiro

01-7 H3F3A遺伝子G34R変異症例の臨床病理像

九州大学大学院医学研究院 脳神経外科 三月田祐平 Sangatsuda Yuhei

10:00~11:00 特別講演1

座長： 名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科 若林 俊彦

SL1 テロメア維持の分子機構：

テロメレースとALT (alternative lengthening of telomeres)

京都大学大学院生命科学研究科 細胞周期学分野 石川 冬木 Ishikawa Fuyuki

共催： 中外製薬株式会社

11:00~12:00 シンポジウム1 分子病理と分子病態—Oncogenesis and Progression

座長： 金沢大学医学部 脳神経外科 中田 光俊  
北海道大学大学院医学研究科 病理学講座 腫瘍病理学分野 田中 伸哉

- S1-1 WNT群、SHH群におけるGli3高発現と神経細胞分化  
新潟大学脳研究所 脳神経外科 梶田 学 Natsumeda Manabu
- S1-2 頭蓋内胚細胞腫における免疫チェックポイント分子制御の解析  
京都大学医学部 脳神経外科 荒川 芳輝 Arakawa Yoshiki
- S1-3 小脳に発生するびまん性神経膠腫のゲノム・エピゲノム解析  
東京大学医学部 脳神経外科／  
東京大学先端科学技術センター ゲノムサイエンス分野  
野村 昌志 Nomura Masashi
- S1-4 Molecular pathological analysis of epithelioid glioblastoma and  
pleomorphic xanthoastrocytoma  
久留米大学医学部 病理学講座 古田 拓也 Furuta Takuya
- S1-5 Targetable Signaling Pathway Mutations correlated with Malignant  
Phenotype in IDH1 Mutant Gliomas  
マサチューセッツ総合病院 脳神経外科／横浜市立大学 脳神経外科  
立石 健祐 Tateishi Kensuke

12:00~13:00 ランチョンセミナー1

座長： 五反田リハビリテーション病院 松谷 雅生

- L1 Tumor Treating Fields: going beyond the anti-mitotic process  
Director of Preclinical Research, Novocure Ltd. Moshe Giladi  
共催： ノボキユア株式会社

13:00~13:40 総会  
学会賞受賞講演

## 13:40~14:40 シンポジウム2 分子病理と分子病態—治療による変化

座長： 浜松医科大学 脳神経外科 難波 宏樹  
埼玉医科大学 病理学・中央病理診断科 佐々木 惇

- S2-1 テモゾロミド治療前後の悪性神経膠腫分子機構の統合解析と再発のメカニズムの検討  
杏林大学医学部 脳神経外科 齊藤 邦昭 Saito Kuniaki
- S2-2 再発oligodendrogliomaのゲノム・エピゲノムの安定性  
東京大学医学部 脳神経外科 武笠 晃丈 Mukasa Akitake
- S2-3 放射線誘発性グリオーマのOncogenesisにIDH1変異は関与するか  
金沢大学 脳神経外科 中尾 庸人 Nakao Tsunehito
- S2-4 動物モデルを用いた悪性グリオーマのangiogenesis-invasion shiftの機序解明  
岡山大学大学院 脳神経外科 市川 智継 Ichikawa Tomotsugu
- S2-5 膠芽腫に対するベバシズマブ療法の腫瘍血管正常化作用におけるNotchシグナルの機能解析  
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 齋藤 紀彦 Saito Norihiko

## 14:40~16:00 休憩

## 16:00~17:00 臨床病理検討会1

座長： 広島大学病院 がん化学療法科 杉山 一彦  
杏林大学医学部 病理学教室 柴原 純二  
指定討論者： 群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 伊古田 勇人  
京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学 児玉 良典

- CPC1-1 左側頭葉に巨大シストを有する膠芽腫の1例  
神戸大学医学部 脳神経外科 藤田 祐一 Fujita Yuichi
- CPC1-2 若年成人の脳幹に発生したCNS neuroblastomaの一例  
大垣市民病院 脳神経外科 榎 英樹 Maki Hideki

17:00~18:00 臨床病理検討会2

座長： 慶應義塾大学医学部 脳神経外科 吉田 一成  
 群馬大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 平戸 純子  
 指定討論者： 杏林大学医学部 病理学教室 千葉 知宏  
 群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 信澤 純人

CPC2-1 乳児悪性小脳腫瘍の1例

金沢大学 脳神経外科 河原 庸介 Kawahara Yosuke

CPC2-2 著明な組織球浸潤と線維形成反応を伴った1歳11ヶ月児の傍側脳室腫瘍

獨協医科大学 脳神経外科 松田 葉月 Matsuda Hadzki

18:00~19:00 宇都宮音楽芸術財団 ミニコンサート

演奏： 倉富 亮太 (violin) , 保屋野美和 (piano)  
 Performed by : Ryota Kuratomi (violin) , Miwa Hoyano (piano)

19:15~ 懇親会 (ポスター賞発表) 会場：宇都宮東武ホテルグランデ 4F「松柏」

# 5月19日(金) B会場(教育セミナー会場)

9:00~9:05

教育セミナー開会挨拶

北里大学メディカルセンター 脳神経外科 岡 秀宏

9:05~9:35 (30分)

Gliomaの遺伝子異常とWHO新分類

東京大学医学部 脳神経外科 武笠 晃丈 Mukasa Akitake

9:40~10:10 (30分)

胎児性脳腫瘍の病理

群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 信澤 純人 Nobusawa Sumihito

10:10~10:20 休憩

10:20~10:50 (30分)

浸潤性星細胞系腫瘍の病理

群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 伊古田勇人 Ikota Hayato

10:55~11:25 (30分)

限局性星細胞系腫瘍, 乏突起膠腫の病理

埼玉医科大学医学部 病理学 石澤 圭介 Ishizawa Keisuke

11:30~12:00 (30分)

上衣腫と上衣腫関連腫瘍の病理

藤田保健衛生大学医療科学部 臨床検査学科 病理学 安倍 雅人 Abe Masato

12:00~13:00 ランチオンセミナー2

座長: 関西医科大学 脳神経外科学講座 浅井 昭雄

L2 悪性神経膠腫におけるベバシズマブ治療の効用  
-治療上乗せ効果とバイオマーカーの探索-

東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科 田中 俊英 Tanaka Toshihide

共催: 中外製薬株式会社

13:00~13:10 休憩

13:10~13:40 (30分)

神経細胞および混合性神経細胞膠細胞腫瘍の病理

秋田県立脳血管研究センター 脳神経病理学研究部 宮田 元 Miyata Hajime

13:45~14:15 (30分)

髄膜腫、血管周皮腫および骨腫瘍の病理

国立がん研究センター中央病院 病理科 吉田 朗彦 Yoshida Akihiko

14:15~14:25 休憩

14:25~14:55 (30分)

神経鞘腫および遺伝性腫瘍の病理

聖マリアンナ医科大学 病理学 土居 正知 Doi Masatomo

15:00~15:30 (30分)

トルコ鞍近傍腫瘍の病理

東海大学医学部基盤診療学系 病理診断学 井野元智恵 Inomoto Chie

15:30~15:40 休憩

15:40~16:10 (30分)

松果体腫瘍と胚細胞性腫瘍の病理

群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 横尾 英明 Yokoo Hideaki

16:15~16:45 (30分)

悪性リンパ腫と類縁疾患の病理

北海道大学病院 がん遺伝子診断部 西原 広史 Nishihara Hiroshi

16:50~17:20

到達度確認テスト

東京医科大学八王子医療センター 中央検査部 澁谷 誠

17:20~17:25

教育セミナー閉会挨拶

東京医科大学八王子医療センター 中央検査部 澁谷 誠

## 9:00~10:00 一般口演2 グリオーマの治療と病理

座長： 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 脳神経外科学 栗栖 薫  
久留米大学医学部 病理学講座 杉田 保雄

- O2-1 IDH野生型初発膠芽腫におけるBCNU waferの効果  
藤田保健衛生大学医学部 脳神経外科 大場 茂生 Ohba Shigeo
- O2-2 膠芽腫におけるギリアデル留置後の再発形式および病理学的変化の検討  
九州大学大学院医学研究院 脳神経外科 空閑 太亮 Kuga Daisuke
- O2-3 カルムスチン脳内留置用剤留置後脳組織の病理学的検討  
北里大学医学部 脳神経外科 柴原 一陽 Shibahara Ichiyo
- O2-4 膠芽腫に対する光線力学的療法(PDT) -病理・画像変化及び治療成績  
東京女子医科大学 脳神経外科/東京女子医科大学 先端生命医科学研究所  
先端工学外科 新田 雅之 Nitta Masayuki
- O2-5 光線力学的療法後の腫瘍制御効果を剖検にて確認し得た2例  
東京医科大学 脳神経外科学分野 秋元 治朗 Akimoto Jiro
- O2-6 悪性グリオーマに対するAd-SGE-REIC治療法の開発  
岡山大学大学院 脳神経外科 黒住 和彦 Kurozumi Kazuhiko
- O2-7 腫瘍溶解ウイルスRAMBOはbevacizumab誘発性グリオーマ浸潤を抑制する  
岡山大学大学院 脳神経外科 富田 祐介 Tomita Yusuke

## 10:00~12:00 休憩

## 12:00~13:00 ランチョンセミナー3

座長： 新潟大学脳研究所 脳神経外科分野 藤井 幸彦

- L3-1 悪性下垂体腫瘍の臨床と病理  
帝京大学医学部 脳神経外科 松野 彰 Matsuno Akira
- L3-2 画像誘導手術とグリオーマ発生母細胞  
琉球大学医学部 脳神経外科 石内 勝吾 Ishiuchi Shogo
- 共催： クロステック株式会社

# 5月19日(金) ポスター会場：2F 第4ギャラリー

14:40~15:45 ポスター1 グリオーマ (1)

座長： 慶應義塾大学医学部 脳神経外科 佐々木 光  
群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 伊古田 勇人

- P1-1 WHO2016新分類に基づいたOligoastrocytomaの再分類  
金沢大学 脳神経外科 玉井 翔 Tamai Sho
- P1-2 WHO2016年改訂分類に基づくOA、AOAの再検討  
山形大学医学部 脳神経外科 松田憲一郎 Matsuda Kenichiro
- P1-3 Anaplastic oligodendroglioma with neuronal differentiation. A case report  
福井大学医学部 脳脊髄神経外科 北井 隆平 Kitai Ryuhei
- P1-4 当院で過去に星細胞腫と乏突起膠腫の混合細胞性腫瘍と診断された症例の分子遺伝学的検索とその有用性の検討  
群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 山田 勢至 Yamada Seiji
- P1-5 肉腫様成分を伴う高悪性度グリオーマ“oligosarcoma”に転化した乏突起膠腫の一例  
熊本大学医学部附属病院 脳神経外科 森川 裕介 Morikawa Yusuke
- P1-6 Oligodendrogliomaの術後に、増大と播種を来し進行した、肉腫様腫瘍の一例  
筑波大学医学医療系 脳神経外科／筑波大学医学医療系 病理診断科 坂本 規彰 Sakamoto Noriaki
- P1-7 術後放射線化学療法を施行後にsarcoma像を呈した1p/19q codeleted oligodendrogliomaの1例  
東京女子医科大学 脳神経外科 安田 崇之 Yasuda Takayuki
- P1-8 初発時の退形成乏突起膠腫が分子診断の変化なくgliosarcomaとして再発した症例  
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 北川 陽介 Kitagawa Yosuke
- P1-9 間葉型組織を有する頭蓋内悪性病変の2例  
筑波大学医学医療系 脳神経外科 花井 翔 Hanai Shou
- P1-10 膠芽腫に近接して異なる遺伝子異常プロファイルを有する乏突起神経膠腫様の腫瘍が併存した一例  
東京大学医学部附属病院 小池 司 Koike Tsukasa
- P1-11 多発性内軟骨腫(Ollier病)に合併した乏突起膠腫の一例  
大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科 阿知波孝宗 Achiha Takamune
- P1-12 脱髄疾患様画像所見を示しながら急速増大を来したglioblastomaの一例  
京都大学医学部 脳神経外科 徳永 真也 Tokunaga Shinya

P1-13 *IDH*変異を伴う高齢者の小脳悪性グリオーマの2例

群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 伊古田 勇人 Ikota Hayato

## 14:40~15:40 ポスター2 グリオーマ (2)

座長： 東京医科大学 脳神経外科 秋元 治朗

秋田県立脳血管研究センター 脳神経病理学研究部 宮田 元

## P2-1 Diffuse Leptomeningeal glioneuronal tumorの1例

広島大学病院 脳神経外科 山崎 文之 Yamasaki Fumiyuki

## P2-2 Rosette-forming glioneuronal tumor (RGNT) の2症例

神戸大学医学部 脳神経外科 前山 昌博 Maeyama Masahiro

## P2-3 Diffuse leptomeningeal glioneuronal tumorの1例

京都大学医学部 脳神経外科 住吉 壯介 Sumiyoshi Sosuke

## P2-4 H3 K27M変異を持つ成人脳幹グリオーマの2例

慶應義塾大学医学部 脳神経外科・病理診断部 徳田 佑紀奈 Tokuda Yukina

## P2-5 A case of upper cervical diffuse midline glioma, H3K27M-mutant

横浜市立大学附属病院 脳神経外科 林 貴啓 Hayashi Takahiro

## P2-6 典型的なdiffuse midline gliomaだが、H3 K27M遺伝子変異を検出しなかった一例

佐賀大学医学部 脳神経外科 中原 由紀子 Nakahara Yukiko

P2-7 *H3F3A* K27M変異を有する高齢者小脳high grade gliomaの2例群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 /  
群馬大学医学部附属病院 脳神経外科学 中田 聡 Nakata SatoshiP2-8 限局性で緩徐増大性の経過をとり、*BRAF*と*ATRX*の変異を伴うhigh-grade gliomaの一成人例

群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 吉田 由佳 Yoshida Yuka

## P2-9 髄膜腫再発を思わせた膠芽腫例

埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 / 脳脊髄腫瘍科  
小林 裕介 Kobayashi Yusuke

## P2-10 海綿状血管腫と併存した膠芽腫の一例

久留米大学医学部 脳神経外科 中島 慎治 Nakashima Shinji

## P2-11 てんかん原性大脳皮質上衣腫の一例と臨床病理学的考察

秋田県立脳血管研究センター 脳神経病理学研究部 宮田 元 Miyata Hajime

## P2-12 頭蓋外浸潤をきたしたsmall cell glioblastomaの一例

福島県立医科大学医学部 脳神経外科学講座 岩橋 兼尚 Iwatate Kensho

## 14:40~15:40 ポスター3 グリオーマ (3)

座長： 国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 成田 善孝  
埼玉医科大学 病理学・中央病理診断科 石澤 圭介

- P3-1 Glioblastoma with PNET-like componentsの初期病理像を確認できた1例  
公立豊岡病院 脳神経外科 田中 一寛 Tanaka Kazuhiro
- P3-2 A Case of Rhabdoid Glioblastoma  
高知大学医学部 脳神経外科 川西 裕 Kawanishi Yu
- P3-3 Angiocentric gliomaが疑われたテント上腫瘍の1例  
医療法人社団英明会 大西脳神経外科病院 脳神経外科 兒玉 裕司 Kodama Yuji
- P3-4 Anaplastic astroblastomaの1例  
宮崎大学医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 齋藤 清貴 Saito Kiyotaka
- P3-5 Epithelioid glioblastoma 4例の臨床病理学的検討  
東京医科大学 脳神経外科 深見真二郎 Fukami Shinjiro
- P3-6 IDH免疫染色にてIDH陽性細胞と陰性細胞が混在するGlioma症例における  
LCM法を用いた細胞の抽出および解析  
慶應義塾大学医学部 医学科 金澤 徳典 Kanazawa Tokunori
- P3-7 A case of parietal pilocytic astrocytoma in an adult  
信州大学医学部 脳神経外科 金谷 康平 Kanaya Kohei
- P3-8 側脳室内に発生したPilocytic astrocytomaの1例  
愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 西川 真弘 Nishikawa Masahiro
- P3-9  $\delta$ -cateninはbevacizumab誘導性glioma浸潤を調節する  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科 清水 俊彦 Shimizu Toshihiko
- P3-10 脳腫瘍血管新生における周皮細胞の役割(ラットグリオーマモデルを用いた検証)  
東京女子医科大学 脳神経外科 細野 純仁 Hosono Junji
- P3-11 グリオーマにおけるhistone H3K9 methyltransferase阻害薬の有効性 その1  
新潟大学医学部 医学科 服部 修太 Hattori Shuta
- P3-12 グリオーマにおけるhistone H3K9 methyltransferase阻害薬の有効性 その2  
新潟大学医学部 医学科 富澤 元 Tomizawa Gen

## 14:40~15:35 ポスター4 リンパ腫・下垂体

座長： 高知大学医学部 脳神経外科 上羽 哲也  
 国立がん研究センター中央病院 病理科 吉田 朗彦

- P4-1 ALK陰性未分化大細胞型リンパ腫の1例  
 中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 佐藤 憲市 Sato Kenichi
- P4-2 海綿静脈洞に発生した血管内リンパ腫の1例  
 近畿大学医学部 脳神経外科 奥田 武司 Okuda Takeshi
- P4-3 Anaplastic large T-cell lymphoma, ALK-positive : 胸壁腫瘍治療後に発生したdesmoplasiaを伴う頭蓋内腫瘍  
 新潟大学脳研究所 病理学分野/新潟大学脳研究所 脳神経外科  
 野澤 孝徳 Nozawa Takanori
- P4-4 脳実質びまん性に認められた小型リンパ球増殖性疾患の一手術例  
 新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野 塚本 佳広 Tsukamoto Yoshihiro
- P4-5 脳室内に発生したリンパ形質細胞リンパ腫の1例  
 広島大学 脳神経外科 高安 武志 Takayasu Takeshi
- P4-6 治療なく自然寛解と増悪を認めた中枢神経原発悪性リンパ腫の2例  
 神戸大学医学部 脳神経外科 山口 陽二 Yamaguchi Yohji
- P4-7 核の多形性が顕著であった下垂体spindle cell oncocytomaの一例  
 兵庫県立がんセンター 病理診断科 小林 杏奈 Kobayashi Anna
- P4-8 ACTH・GH同時産生下垂体腺腫  
 東京女子医科大学 脳神経外科 天野 耕作 Amano Kosaku
- P4-9 非乾酪性類上皮細胞肉芽腫形成を伴ったsilent somatotroph adenomaの1例  
 九州大学 神経病理 鈴木 諭 Suzuki Satoshi
- P4-10 異形成下垂体腺腫の1例  
 筑波大学医学医療系 脳神経外科 木野 弘善 Kino Hiroyoshi
- P4-11 下垂体腫瘍術後に出現した成人ランゲルハンス細胞組織球症の一例  
 慶應義塾大学医学部 脳神経外科/国立病院機構 神奈川病院  
 河野 まや Kono Maya

14:40~15:30 ポスター5 小児脳腫瘍

座長： 佐賀大学医学部 脳神経外科 阿部 竜也  
群馬大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 平戸 純子

- P5-1 母と子に発症した神経膠芽腫の病理組織像と分子遺伝学的検討  
大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科 香川 尚己 Kagawa Naoki
- P5-2 Leptomeningeal atypical teratoid/rhabdoid tumor (AT/RT) の一例  
群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 友政 蘭 Tomomasa Ran
- P5-3 視床下部過誤腫瘍の一例  
順天堂大学医学部 脳神経外科 秋山 理 Akiyama Osamu
- P5-4 後頭骨に発生したmelanotic neuroectodermal tumor of infancyの1例  
福井大学医学部 脳脊髄神経外科 木戸口正宗 Kidoguchi Masamune
- P5-5 RELA fusion positive ependymomaの一例  
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 脳神経外科学 大西 俊平 Onishi Shumpei
- P5-6 広範な髄腔内播種を認めた中枢神経胎児性腫瘍の1例  
淀川キリスト教病院 脳神経外科 田中 宏知 Tanaka Hiroto
- P5-7 Growing teratoma syndrome of the sellar region; A case report  
群馬大学医学部 脳神経外科 登坂 雅彦 Tosaka Masahiko
- P5-8 神経線維腫症1型の乳児に合併した診断困難な脳表の病変  
福井大学医学系部門医学領域 感覚運動医学講座 脳脊髄神経外科分野  
赤澤 愛弓 Akazawa Ayumi
- P5-9 診断に難渋している播種をきたした左前頭葉腫瘍の1例  
福井県立病院 脳神経外科 田中 慎吾 Tanaka Shingo
- P5-10 16才の延髄背側部腫瘍例  
帝京大学医学部附属溝口病院 脳神経外科 富田 雄介 Tomita Yusuke

## 14:40~15:35 ポスター6 神経鞘腫・髄膜腫・その他

座長： 埼玉医科大学病院 脳神経外科 藤巻 高光  
弘前大学大学院医学研究科 病理診断学講座 黒瀬 顕

- P6-1 右側頭葉悪性末梢神経鞘腫瘍の一例  
杏林大学医学部 病理学教室 千葉 知宏 Chiba Tomohiro
- P6-2 著明な腫瘍内リンパ球浸潤を伴い、IgG4関連疾患の併存が疑われた頸静脈孔神経鞘腫の1例  
福島県立医科大学医学部 脳神経外科 蛭田 亮 Hiruta Ryo
- P6-3 MPNSTとの鑑別を要したCellular schwannomaの2例  
弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座 片山 耕輔 Katayama Kosuke
- P6-4 同一高位で髄膜腫を合併した頸部神経鞘腫の一例  
藤田保健衛生大学医学部 脳神経外科 山城 慧 Yamashiro Kei
- P6-5 術中病理診断が髄膜腫であったトルコ鞍部石灰化腫瘍の2例  
順天堂大学医学部 脳神経外科 丹下 祐一 Tange Yuichi
- P6-6 脳内転移、腫瘍内出血を来した肺原発synovial sarcomaの1例  
京都大学医学部 脳神経外科 井谷 理彦 Itani Masahiko
- P6-7 頭蓋骨原発骨肉腫の1例  
伊勢赤十字病院 脳卒中センター 毛利 元信 Mohri Genshin
- P6-8 分子診断が有用であった脊髄Ewing sarcoma/peripheral PNETの1例  
東京大学医学部 脳神経外科 高橋 慧 Takahashi Satoshi
- P6-9 退形成血管周皮腫と鑑別困難であった頭蓋内平滑筋肉腫の一例  
久留米大学医学部 脳神経外科 寺地 昭太 Terachi Shota
- P6-10 術後早期に脾臓に転移したmalignant solitary fibrous tumorの一例  
福岡大学医学部 病理学講座 榎本 年孝 Enomoto Toshiyuki
- P6-11 転移性脳腫瘍における上皮間葉系移行関連転写因子の発現解析  
獨協医科大学越谷病院 永石 雅也 Nagaishi Masaya

## 14:40~15:40 ポスター7 稀な腫瘍 (1)

座長： 京都府立医科大学 脳神経外科学 橋本 直哉  
群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野 信澤 純人

- P7-1 共通のIDH1 R132C変異を有する3つの異なる中枢神経系腫瘍を合併したMaffucci症候群の1例  
東京大学医学部 脳神経外科 根城 堯英 Nejo Takahide
- P7-2 難治性てんかんを伴い放射線治療後に増大したgangliogliomaの1例  
京都大学医学部 脳神経外科 樽井 彬人 Tarui Akihito
- P7-3 珍しい所見を呈したganglion cell tumorの2例  
埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 三宅 勇平 Miyake Yohei
- P7-4 Epithelioid featureを呈する悪性gliomaに転化したPleomorphic xanthoastrocytoma (PXA) の一例  
熊本大学医学部附属病院 脳神経外科・機能神経外科先端医療寄附講座  
篠島 直樹 Shinojima Naoki
- P7-5 急速に増大した成人Anaplastic Pleomorphic Xanthoastrocytomaの一例  
公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院 脳神経外科  
吉本 修也 Yoshimoto Naoya
- P7-6 腫瘍内出血による水頭症症状で明らかになった結節性硬化症の1例  
東京都済生会中央病院 脳神経外科 蔵成 勇紀 Kuranari Yuki
- P7-7 血管芽腫様の画像所見を示した延髄背側多嚢胞性脈絡叢乳頭腫の一例  
京都大学医学部附属病院 脳神経外科 山中 利之 Yamanaka Toshiyuki
- P7-8 画像上鑑別困難であった後頭蓋窩epidermoid cystの病理学的検索  
大分大学医学部 脳神経外科 札幌 博貴 Fudaba Hiroataka
- P7-9 進行性脳壊死と多発性肺動静脈奇形を来したmetastatic epithelioid trophoblastic tumor  
京都大学医学部附属病院 脳神経外科 笹ヶ迫知紀 Sasagasako Tomoki
- P7-10 頸髄硬膜内髄外に発生したMultiple Meningeal Melanocytomaの一例  
久留米大学医学部 脳神経外科 音琴 哲也 Negoto Tetsuya
- P7-11 脳原発melanocytomaの一例  
国立病院機構 信州上田医療センター 脳神経外科 縣 正大 Agata Masahiro
- P7-12 NF-1を背景としたMeningeal melanomatosisの一例  
東海大学医学部 脳神経外科学 堀田 和子 Hotta Kazuko

## 14:40~15:40 ポスター8 稀な腫瘍 (2)

座長： 杏林大学医学部 脳神経外科 永根 基雄  
藤田保健衛生大学医療科学部 臨床検査学科 病理学 安倍 雅人

- P8-1 迅速病理診断でEpendymomaとの鑑別が問題となったPapillary tumor of the pineal lesionの1例  
聖隷浜松病院 脳神経外科 黒田直生人 Kuroda Naoto
- P8-2 最終病理診断に難渋している左後頭葉悪性腫瘍の1例  
筑波大学附属病院 脳神経外科 塚田 和明 Tsukada Kazuaki
- P8-3 診断に苦慮した視神経病変の一例  
福島県立医科大学医学部 脳神経外科学講座 市川 優寛 Ichikawa Masahiro
- P8-4 頭蓋内へ進展する鼻腔副鼻腔腫瘍の1例  
帝京大学医学部 脳神経外科 廣畑 倫生 Hirohata Toshio
- P8-5 肺及び骨への多発転移を示した悪性グロームス腫瘍の1例  
東京医科大学 脳神経外科学分野 永井 健太 Nagai Kenta
- P8-6 von Hippel Lindau病の家族歴を有する両側内リンパ嚢腫の一例  
東京医科大学 脳神経外科学分野 須長 正貴 Sunaga Masaki
- P8-7 Pathological change of intracranial hemangioblastoma after stereotactic radiosurgery  
獨協医科大学病院 脳神経外科 南部 翔平 Nambu Shohei
- P8-8 TMZ維持療法中に発生・増大した放射線誘発海綿状血管腫の一例  
行岡病院 脳神経外科/大阪行岡医療大学 丸野 元彦 Maruno Motohiko
- P8-9 脳実質内腫瘍との鑑別が必要であった孤立性皮質静脈血栓症の一例  
北里大学メディカルセンター 脳神経外科 近藤 宏治 Kondo Koji
- P8-10 IgG4関連疾患に伴う脳内炎症性偽腫瘍の一例  
砂川市立医療センター 脳神経外科 南田 善弘 Minamida Yoshihiro
- P8-11 術後6年で馬尾に転移した鞍部神経内分泌腫瘍の一例  
静岡県立静岡がんセンター 病理診断科 大石 琢磨 Oishi Takuma
- P8-12 良好な経過を辿る頭蓋内原発分類不能肉腫の一例  
神戸市立医療センター中央市民病院 川端 修平 Kawabata Shuhei